

サツマイモ基腐病に新規登録された薬剤の効果的な使用方法について

令和2年1月15日付けで、サツマイモ基腐病に対して、下記の3剤が農薬登録され、防除に使用できるようになりました。3剤とも、予防的に使用する薬剤です。

下記の使用方法により、適期に防除して下さい。

1 苗の消毒

○ ベンレート水和剤

(1) 基腐病に対する登録内容

希釈倍数	使用時期	使用方法
500～1000倍	植付前	30分間苗基部浸漬

(2) 効果的な使用方法

- ① 採苗日ごとに薬剤を調整し、当日中に必ず使い切ること。
 - ② 採苗後、直ちに苗消毒を行い、必ず30分間、浸漬する。
 - ③ 苗は、健全な種イモを使用し、事前に土壌消毒を行った育苗ほ場で育苗する。
- ※ つる割病や黒斑病との同時防除が可能である。

2 栽培ほ場での散布（予防剤）

○ Zボルドー

(1) 基腐病に対する登録内容

希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
500倍	100～300ℓ/10a	—	散布

(2) 効果的な使用方法

- ① 治療効果は期待できないため、予防的な散布を行う。
- ② 活着後から茎葉が通路を覆う時期までの間に、2～3回散布する。
- ③ 散布時に発病株がある場合には、必ず株ごと除去してから散布する。
- ④ 地際の茎に薬剤が十分かかるように散布することで、効果が安定する。
- ⑤ 多発してからの防除は効果が認められないため、初期防除を徹底する。

○ ジーファイン水和剤

(1) 基腐病に対する登録内容

希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
1000倍	200～300ℓ/10a	収穫前日まで	散布

(2) 効果的な使用方法

Zボルドーと同じ